



平成23年11月9日

各 位

上場会社名 株式会社ショーエイコーポレーション
代表者 代表取締役社長 芝原 英司
(コード番号 9385)
問合せ先責任者 常務取締役 有村 芳文
(TEL 06-6233-2636)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月12日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,525	154	147	81	11.85
今回修正予想(B)	4,228	27	20	9	1.40
増減額(B-A)	△296	△127	△126	△71	
増減率(%)	△6.5	△82.3	△85.8	△88.2	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	4,057	33	31	10	1.55

平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,366	363	347	191	27.90
今回修正予想(B)	8,714	133	118	53	7.83
増減額(B-A)	△652	△229	△228	△137	
増減率(%)	△7.0	△63.1	△65.8	△71.9	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	8,154	107	100	33	4.91

修正の理由

(1) 第2四半期累計期間業績予想修正の理由

東日本大震災、電力供給問題、欧米の財政不安や急激な円高進行など、依然として先行きの不透明な状況のもと、パッケージ事業においては、販売における低価格化が進む一方、原材料価格が値上がりし、メディアネットワーク事業においては、震災前からの物流費の圧縮が続く中、特に震災後は節約志向を背景とした個人消費の冷え込みにより一層厳しい事業環境を強いられ、売上高は前回公表の数値を下回る見込みとなりました。このような状況の中、原材料の調達ルートを見直すなど製造コストの改善に注力してまいりましたが、売上減少に伴う減益要因を補うには至らず、また株式市場の株価急落の影響による退職年金資産の下落による退職給付引当金の積み増し等により営業利益、経常利益、四半期純利益についても公表数値を下回る見込みとなりました。

(2) 通期業績予想修正の理由

通期の業績につきましても、引き続き先行き不透明な経営環境は続くものと思われ、売上高につきましては、当初予想を下回る見込みです。また売上減少の影響により、営業利益、経常利益、当期純利益についても公表数値を下回る見込みとなりました。

※本資料に記載の業績予想は、現在入手可能な情報に基づき判断した予想であり、多分に不確実な要素を含んでいます。実際の業績等は今後の様々な要因によって上記の予想数値とは異なる場合があります。

以 上